

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

群馬県 富岡市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cc1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	78.98	25.02	86.96	2,255

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
45,172	122.85	367.70
處理区域内人口(人)	處理区域面積(km <sup>2</sup> )	處理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
11,233	3.62	3,103.04

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和6年度全国平均

## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

- 「経常収支比率」は、100%を超えていませんが、一般会計繰入金を受けていたため、より一層の経費削減、使用料収入の確保により更なる経営改善が必要です。
- 「累積欠損金比率」は、全国平均値、類似団体平均値を上回っておりますが100%以下であることから、現金預金確保のため、経費削減や接続率の向上が必要です。
- 「流動比率」は、全国平均値、類似団体平均値を上回っておりますが100%以下であることから、現金預金確保のため、経費削減や接続率の向上が必要です。
- 「企業債残高対事業規模比率」は、企業債残高が減少したことにより減少しました。引き続き計画的に償還を行い、残高の減少に努めます。
- 「経費回収率」は、全国平均値、類似団体平均値を下回っており、接続率の向上や滞納整理を強化するなど使用料収入の確保及び汚水処理費の削減が必要です。
- 「汚水処理原価」は、類似団体平均値を下回っておりますが、全国平均値は上回っているため、維持管理費の削減、接続率向上により一層の経営改善が必要です。
- 「水洗化率」は、全国平均値、類似団体平均値を下回っており、今後も継続した促進が必要です。

以上のことから、使用料収入の確保のため、下水道への接続率向上を目的とした排水設備工事費補助金制度の実施や、未接続者に対する啓発、促進を図ります。また、令和10年度の使用料改定に向け準備を進めて行きます。

### 2. 老朽化の状況について

供用開始後31年であり、管渠の法定耐用年数を迎えていないことから、管渠老朽化率及び管渠改善率は低くなっています。  
引き続き、長寿化を図るために管路調査を実施し、そのデータを基に管路更新を検討していく必要があります。また、定期的に管路清掃を実施するなど、劣化に起因する事故を未然に防ぐことも必要です。

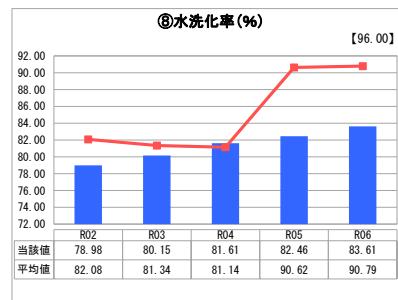
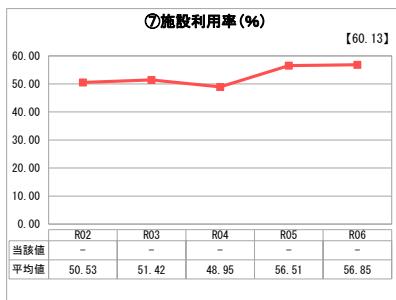
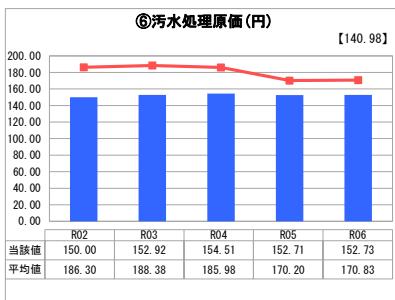
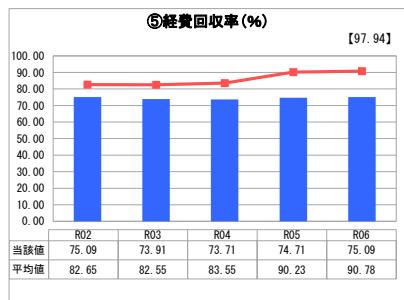
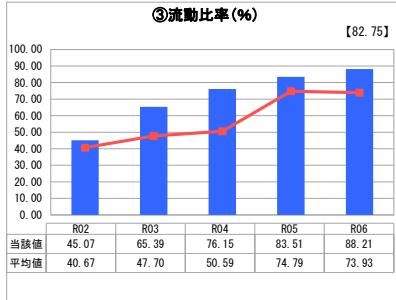
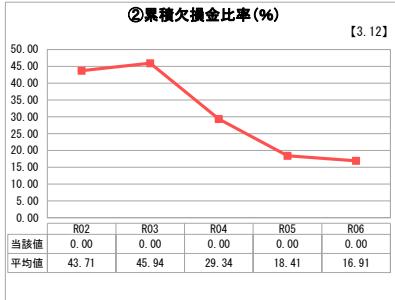
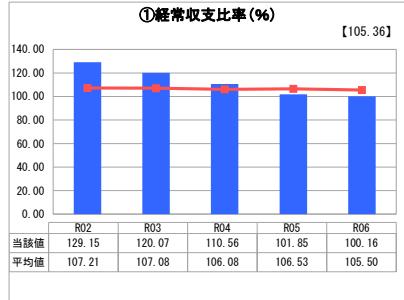
マンホールポンプ場については、使用状況等によりポンプの定期的な修繕・交換を実施し、長寿命化を図ります。

なお、令和3年度に長期的な視点で施設全体の点検・調査、修繕等の実施を目的とした「ストックマネジメント計画」を策定し、計画的な施設管理を行っています。

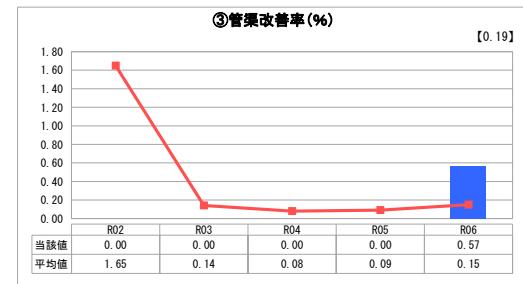
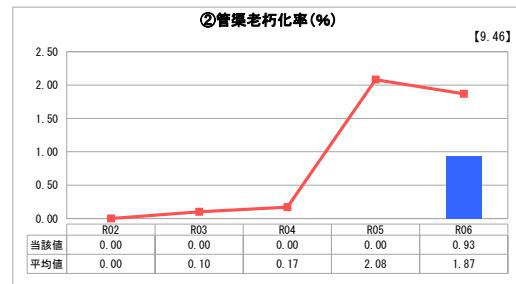
### 全体総括

- 令和元年度より地方公営企業法の全部を適用しています。
- 人口減少や節水型社会の浸透により、使用料収入は伸び悩み、施設の維持管理費用は増加が見込まれ、経営状況は厳しさを増しています。サービスの安定的な継続のために、汚水処理費用の削減や使用料収入の確保など今まで以上の経営改善が必要です。また、令和10年度の使用料改定に向け準備を進めています。
- 中長期的な経営の基本計画である「富岡市下水道事業経営戦略」と、長期的な施設全体計画である「ストックマネジメント計画」に基づき、計画的かつ効率的な施設整備や施設管理を徹底し、安定的な事業運営に努めます。

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



\* 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみの類似団体平均値及び全国平均を算出しています。